

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成27年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立ゆずりはら青少年自然の里	所管課	教育委員会 社会教育課
所在地	上野原市桐原13880	設置年月日 (改築年月日等)	平成10年7月14日
指定管理者	上野原市		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立青少年自然の里設置及び管理条例		
設置目的	自然の中で、集団生活を通じて自律、協同などを体験的に学習する場を提供すること。主催者事業の実施を通じ、自然の中でふるさとを愛するたくましい青少年を育成する機会を提供すること。		
主な施設内容 (定員等)	<p>○敷地面積 約33,000㎡ ○延床面積 約 2,016㎡</p> <p>○施設の内容</p> <p>《本館棟》 (847.133㎡) ・ラウンジ ・食堂 ・多目的ホール ・事務室</p> <p>《一般宿泊棟》 (491.400㎡) ・3棟[寝室4室、広間、リーダー室、トイレ、洗面所、26人]</p> <p>《家族・身障者棟》 (414.993㎡) ・家族宿泊室:4室[4人用] ・身障者宿泊室 ・リーダー室 ・浴室 ・身障者用浴室</p> <p>《その他》</p> <p>・屋外炊事場棟(43㎡):調理台×4、流し×8、かまど×6 ・キャビン棟:ミーティングルーム ・キャンプ場:キャンプ場トイレ</p>		
主な業務内容	<p>利用の承認に関する業務</p> <p>施設及び設備器具の維持保全に関する業務</p> <p>集団生活を体験させる集団宿泊訓練に関する業務</p> <p>地域における生活文化の経験学習に関する業務</p> <p>野外観察、自然探求その他の自然に親しませる学習活動に関する業務</p> <p>野外活動及びレクリエーションに関する業務</p>		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	<p>上野原市立地域交流館</p> <p>山梨県立なかとみ青少年自然の里:定員108人:H27利用者数 6,165人 (※平成28年4月1日廃止)</p> <p>山梨県立愛宕山少年自然の家:定員150人:H27利用者数 18,228人</p> <p>山梨県立八ヶ岳少年自然の家:定員210人:H27利用者数 41,015人</p>
------------------------------	--

3 利用状況

単位：人、%

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (目標値)
利用者数	宿泊利用者数	8,684	8,210	9,178	
	キャンプ場利用者数	1,085	972	975	
	日帰り利用者数	2,092	1,995	2,044	
	利用者数合計	11,861	11,177	12,197	
	目標値	12,000	12,000	12,000	12,240
	目標値設定の考え方及びその理由	H25は、震災前の影響が少なくなったため、震災前の目標値に設定。 (H26、H27は、H25に達成できなかったため同じ目標値とした。)			
	対25年度比	-	94.2%	102.8%	103.2%
利用率(宿泊利用)		67.0%	60.4%	65.5%	

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成26年度	平成27年度 (計画値)	平成27年度 (実績値)	平成28年度 (計画値)
収入	施設利用料	0	0	0	0
	指定管理者委託料	35,176,000	35,100,000	35,100,000	33,128,000
	その他	426,967	2,979,000	290,302	4,362,000
	収入合計(A)	35,602,967	38,079,000	35,390,302	37,490,000
支出	人件費	19,286,469	20,461,000	18,914,619	20,238,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	16,316,498	17,618,000	16,475,683	17,252,000
	うち外部委託費(B)	4,506,101	5,335,000	5,253,461	5,487,000
支出合計(C)		35,602,967	38,079,000	35,390,302	37,490,000
収支差額(A-C)		0	0	0	0
外部委託比率(B÷C)		12.7%	14.0%	14.8%	14.6%
利用者一人当たりの経費		3,147.2	2,925.0	2,877.8	2,706.5

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成27年4月～平成28年3月 実施方法:県立ゆずりはら青少年自然の里利用団体へのアンケート 回答数:41団体
-------	--

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
① 施設までのアクセス	92.7%	0.0%	0.0%	4.9%
② 申し込み方法	90.2%	0.0%	0.0%	2.4%
③ 料金	92.7%	0.0%	0.0%	2.4%
④ 活動プログラム	78.0%	0.0%	0.0%	4.9%
⑤ 貸出道具	80.5%	0.0%	0.0%	4.9%
⑥ 食事内容	61.0%	24.4%	7.3%	0.0%
施設全般の満足度	90.0%	6.0%	3.0%	1.0%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ターザンロープ継続 ・野外炊飯の道具などを持ち込まずに済めばもっと利用しやすい。 ・星座学習用レーザーポインタがあると便利 ・リーダー室にテレビが欲しい。翌日の天気を調べるためにインターネット環境が欲しい。 ・シートが二日宿泊する場合、2枚欲しい。 ・環境がとても良く、施設も快適で大変満足しています。また来年も来たいと思っています。 ・子ども達に丁寧にご指導いただきました。又、私達が困っている時にすぐに対応して下さりました。本当にありがとうございました。来年もよろしく願い致します。 ・スタッフの方が活動に温かい支援を下さったり、柔軟に活動変更にも対応して下さいました。とても有難かったです。本当にありがとうございました。 ・今後とも特別支援学校などもよろしく願います。 ・要望をたくさん聞いて頂いて、本当にありがとうございました。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ターザンロープについては、危険性から撤去したので理解をお願いした。 ・野外炊飯の道具は衛生管理面から持ち込みをお願いした。 ・レーザーポインタ等利用度の低い物については、持参を原則でお願いした。 ・テレビについては、施設の性格から客室には設置していない旨説明した。 ・ネット環境については、無線WiFiルーターを設置し対応した。 ・シートについては、過去の実績から現状の対応をお願いした。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	開設以来18年経過しているが、定期的に清掃や保守点検を実施し、適正に維持管理を行っている。	施設の維持管理については、とてもきれいに管理されていて、利用者にとって気持ちよい環境を提供している。
運営業務	利用者の多様な要望にも、できるだけ対応を行い、多くの利用者から感謝されている。今後とも利用者の満足度の向上と、利用者増に向け努力を行う。	業務計画のとおり、適正に実施されている。利用者の要望に丁寧に対応するなど利便性向上の取組が行われ、高い評価を得ている。
利用状況	県外利用者も多く、リピーター率も高い。首都圏に隣接する立地を生かし、PRに努めている。きめ細かな対応により、利用者も増えてきており、稼働率の増加につながっている。	PR活動に努め、県内外ともに利用者が増えている。リピーター率が高いことから、これまでの利用者を大切に、さらに、新たな利用者呼び込みたい。また、県内の学校、社会教育関係団体にも積極的にPR活動を行い利用者拡大を図りたい。
収支状況	経費節減に引き続き取り組んでおり、利用者増にもかかわらず、光熱水費が減少しており、節減の効果が出ている。今後も経費節減の努力を進めていく。	利用者が増えると経費の負担が大きくなる施設において、平成27年度、利用者が大幅に増加したが、上野原市の自主財源を充てる経費が減少していることから、経費削減に努めていることが伺える。
自主事業	自主事業については、回数を重ね、定着してきており、事業によっては定員を増やして対応している。	自主事業の「さとっ子クラブ」では、年間を通して定期的に行い、昨年度を上回る利用実績を残している。また、他の事業にもPRを行い参加者が増加し、全体の利用者増につながっている。現行の冬期の自主事業もあるが、閑散期の利用者を増やすためにも、新たな冬期の自主事業の開設も望まれる。
利用者満足度	「初心を忘れず、笑顔での対応、気持ちよく帰っていただく」ことをモットーに、対応しており、アンケートでも高い満足度をいただいている。	アンケート結果より、施設や活動内容、職員の対応について高い評価をいただいている。「また利用したいか」の問いに対して、回答者全員から「利用したい」の回答があり、今後についても、施設の維持管理をはじめ、質の高い指導やサービスを提供して欲しい。
運営目標の達成状況	H27 利用者数目標値 12,000人 実績 12,197人 H27 自主事業参加者数目標値 1,200人 実績 1,290人 当施設の利用についてリピーターが多く、さらに新たな利用者も増え、12,000人を超える利用となった。 また、自主事業についても、指導員がきめ細かな対応をすることにより、評判もよく参加者の満足度が高い。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設の維持管理については、非常に清潔に管理されていて、利用者にとって快適な環境を提供している。また、業務計画のとおり、適正に実施されている。利用者の要望に丁寧に対応するなど利便性の向上の取り組みが行われ、高い評価を得ている。利用者数全体の目標値12,000人に対して、利用者数12,197人と目標を達成したことは評価できる。県内外ともに利用者数が伸びているが、県内利用者数の拡大を図るため、県内に向けたPR活動を行い利用者を増やしていくとともに、閑散期(12月～2月)の施設利用を工夫し魅力ある新規自主事業の開発など施設の特徴を十分に活用した取り組みに期待する。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	PR活動も、近隣の学校や関係施設にパンフレットを配布するなど努力しており、今後も続けていきたい。県内の利用者については、県東部に立地することから、東部地区の関係団体に対し、特にPR活動を強化していきたい。また閑散期の施設利用についても工夫や研究を進めたい。	

7 管理体制(組織図)

平成27年4月1日現在

